夕刊
いわき民報
発行所
平市田町 電381 1222
いわき民報社
編集兼発行印刷人 田原登

木材の百貨店
坑木 一般建築材
秋田杉 北越杉 木曽檜
津島松 ラワン 米松
ベニヤ板 濶葉樹車輛材 その他
㊀材木店
平市五丁目 電二九〇 五五六

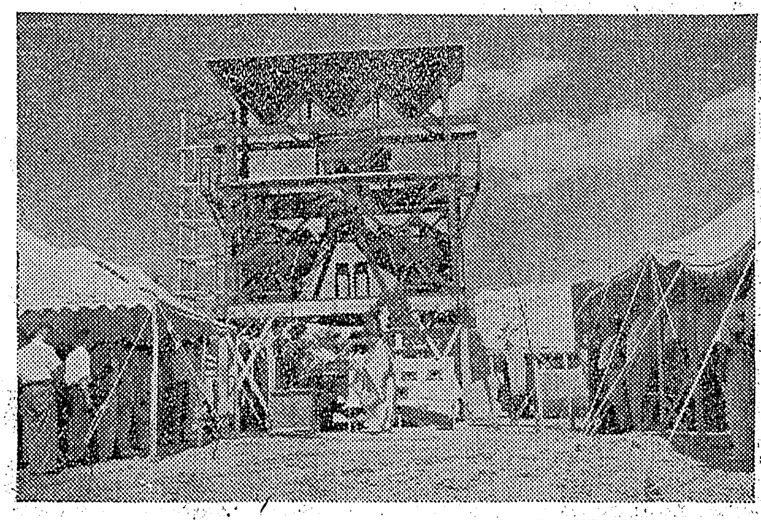
國道舗装機械化

昨日盛大に起工式

九千万円の巨費を投じ着工することになった磐城国道コンクリート舗装起工式は、既報の如く内郷町綴地内（内郷地区署前）の建設省工事現場で行われた、建設省からは野田大臣代理近藤地方道路課長、東北建設局長代理佐藤工務部長、大竹知事代理、小野県会議員など地方有力者約二百名参加神宮の修祓祝詞に次いで東北建設局長の式辞、建設大臣の告辞、工事事務所長の報告があって鍬入式が行われ、日本で最初のコンクリート混合機（ミキサー）にスヰッチが入れられ、コンクリート混合、運搬状況など試運転し、県知事、関内代議士、小野県議などの祝辞があって式を閉じ終って内郷協賛会主催の祝宴が同高校で盛大に行なわれた

▼…今年度施行されるコンクリート舗装個所は内郷町と湯本町境の堀坂から同町綴地内警察署前まで二千三百米、第二年度は御厩まで残りの部分千三百米を施行、尼子橋と御厩までは都市計画事業として明年度別個に工を起す予定である

▼今年度の舗装工事で特筆すべき点は、長期国道の改良舗装工事用として建設省が全国六カ所に機械化設備を為し、この一カ所に磐城国道が数えられ、十五馬力モーター二個を据え付けた個定大ミキサーが設備されたことで、これに依って磐城国道の舗装工事はすべて機械化され二千三百米の距離が僅か四カ月間で完成するのと、機械の運用で将来磐城六号国道全体の大舗装が約束されるものと見られている（写真は起工式）



縣立 兒童相談所を建設

敷地などにつき協議

平市第三部（民生）委員会は二十六日午後三時から市役所会議室に開き、七瀬副議長、佐藤総務部長、千葉福祉事務部長ら出席、平市内に設立することになっている県立児童相談所の敷地選定の件を審議したが、第一候補地として桜町地内の聖公会跡、第二候補地として平保健所脇と決定、午後三時から現地視察を行った

●平市は同相談所敷地として二百坪を提供すれば、県当局が二百四十万円の予算で建物を設置することになっているもの、同相談所は平市を中心に磐城、湯本、内郷、好間、赤井等特に炭鉱地帯の不良化児童を対象に福祉主事、児童委員等が発見、収容保護し科学的な機具による検査のほか環に境、家庭調査等を行い三十日以内に県に報告、養護施設に収容するなど適当な処置をとるところである

二百十日 無事の模様

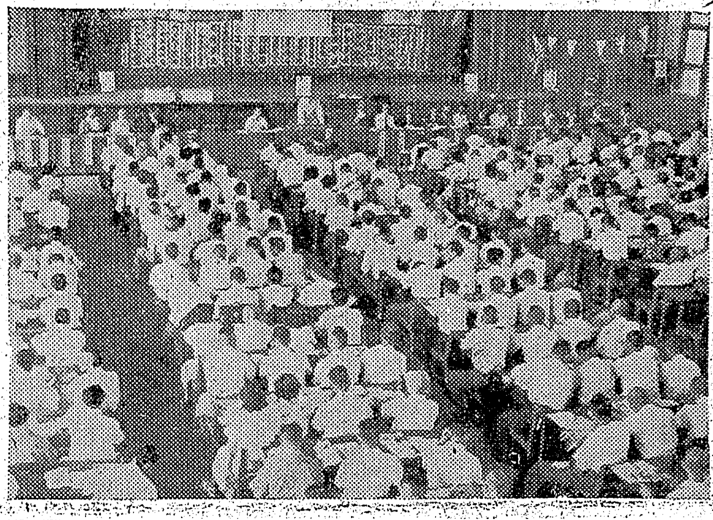
測候所や漁業家の観測

●…農家にとって気になる二百十日を間近かに控えてハマでは今年の厄日は潮流の上から判断して無事に過ぎること確実だと云う意見があり話題になっている

●…小名浜沖に張る三協大敷網（旧丸商）はこゝ十日来さっぱり漁獲がなくクサツているがその原因は沿岸から沖合に向けて突き出る『ダレ潮』が強いためで例年なら沖合から沿岸に向ける潮流が強いのに反対の現象が起きているためでこれにより小アジ、チボ（小カツオ）サワラなどが若干水揚げされているだけ

●…今まで沖合から来る潮が強いと台風近しとばかり時化の準備に入ったが今年は『二百十日も無事に過ぎる』とあって漁師たちも安心しているが逆に漁獲の少ないのに渋い顔—

●…右について小名浜測候所に聞いて見ると二百十日には台風はない見込みで今年は遅れて一つ二つ来襲する位だろう、海洋と気象は関係はあるにしても余りはっきりしたことは判らないと説明している（写真は甲板の上に僅かばかりの漁獲物を見せている三協大敷）



戸籍大會開く

四倉町など表彰

第十一回県下戸籍事務連合協議会は二十七日午前九時から平市公会堂に県下三百九十三市町村関係者四百五十名が参集、来賓に佐藤仙台法務局戸籍課長、高橋民事行政部長、小野福島地方法務局長、曽田原生省統計調査部長ら多数出席、地元、諸橋市長の挨拶、来賓の挨拶などがあって優良戸籍事務担当吏員（十七名）及び戸籍事務優良市町村（十三カ町村）の福島地方法務局長表彰並びに二十七年度人口動態調査事務優良市町村（二十カ町村）の厚政大臣官房統計調査部長表彰が行われ、福島地方法務局の指示事項、会務の報告会則改正の協議があり、午後一時から協議事項の討論があって午後三時半閉会、一行は四倉方部の観光地を見学して四倉町に一泊、二十八日も引続き午前九時から開き東京法務局上野事務官、曽田厚生省統計調査部長の講演があり午前十一時半終了の予定となっている、表彰された地元関係次の通り

【戸籍事務市町村表彰】四倉町 久之浜町

【〃吏員表彰】上遠野村、延々彦重

【人口動態調査事務優良市町村】勿来町、小名浜町、好間村

（写真は戸籍大会々場）

平事件審理の遅延

被告らの責任

佐藤検事総長來平して語る

治安情勢視察のため検事総長佐藤藤佐氏は二十七日午後一時一分平駅着で来平、駅長室で記者団と会見『平事件の審理の遅延は集団被告の計画的妨害に責任がある』と大要次の如く語った

問 視察の目的、日程

答 平事件の経過と見透しの報告をうけ、午後三時仙台に行って松川事件控訴審の情況をきゝ、二十八日は福島、二十九日は電源地帯の若松を視察する

問 平事件の見透しはどうか

答 困難だろう、メーデー事件と弁護人が重複しているから余計にむずかしい

問 平事件公判廷の秩序維持については

答 裁判官が気の毒だ、集団被告の計画的審判妨害に訴訟の遅延はあり被告の責任だ

問 集団事件の処理は

答 集団的事件を想像しないで作られた刑訴法を改正しない限り完全な取締りは不可能だ

問 各種事件処理の遅延について

答 これも刑訴訟を改正しなければ国民の期待するような早い事件処理は出来ない（写真は佐藤総長）

一本化へ歩み寄る

小名濱農協

小名浜町の二つの農協組を一本にまとめようと石城地方事務所では二十六日午前十一時半から同町公民館に小名浜農協組と玉川農協組の合併懇談会を開いた、県農協組課高橋主事、地方事務所経済課大竹主事、水野町長初め両農協組の全理事監事ら二十余名が出席、先ず高橋主事より『農協組々織の確立強化第二に主食（米穀を除く）統制撤廃などに伴う経済上の節減から推して合併問題は時代の趨勢にある』と説明続いて懇談に入った、その結果小名浜町農協組側全理事（十四名）は組合発展のため一本化に対しては全面的に異論はないと云う結論を見出すことが出来たが、一方玉川農協組側では農民全般に合併問題について主旨がまだ徹底していないきらいがあるから部落会を開いた上結論を纏めたいとの意見が多く結局近く懇談会を再会することにして午後三時閉会した

無線通信士會

卅日に開く

小名浜無線通信士会臨時総会は三十日午前十一時から小名浜魚協組楼上で開き底曳出漁に伴う陸上局連絡時間などについて協議する

柿崎スイ氏（本社工務部員柿崎シゲ子母堂）病臥中のところ八月二十七日午前六時四十五分死去、告別式は二十九日午後二時平市四軒町の自宅で行う

天気予報

二十七日

【今晩】南風で一時北風となり良い天気ですが、山沿地方では宵の中雲が多い

【明日】南風で日中暑さきびしく良い天気が続く、山沿地方では夕刻ごろ雲がひろがり雨が降る

海上こゝ一両日穏か

八月二十八日より九月二日まで
思い切り 夏衣三割引一掃賣出し
（特價品見切品を除く）
チケット歡迎
平市二丁目 電話二二
㊎吉田屋呉服店

電話開設 湯本三七九番
㊎吉源商店
湯本町関船迎 吉野永剛
優良鋼材を特価で販売しております多少に拘らず御用命下さい

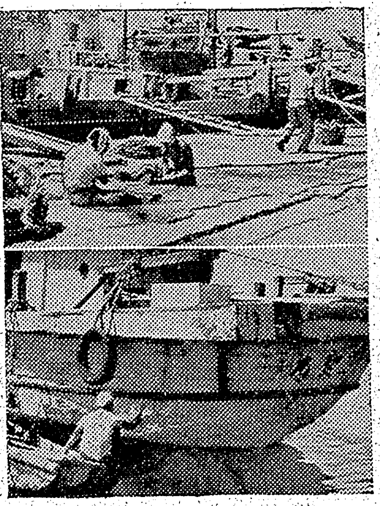
女子店員募集
募集条件
一、女子商校卒業（旧高等女学校卒業）のこと
一、平市内在住のこと一、年令満十八才以上の事
一、身許[illegible]の方
締切日八月三十一日
面会日九月一日午前十時
大黒屋

『営業所開設お知らせ』
今度皆様の御要望に應えて當平市に営業所を開設投資信託の妙味をおためし戴く事になりました、先に御後援を得て居ります姉妹會社大東殖産KKと同様皆様の御後援をお願い申上げます
配當金毎月拂三分
三井信託金庫
東京都中央区銀座西八ノ八（都ビル）
理事長 三井叙輔
理事 柏原秀藏
平營業所 平市新川町二九（電三八）
所長 酒井義弘
女子社員急募 高女卒市内在住履歴書持参

化粧品店の優美なケース
長橋町の 電平689 吉村

本機を備えて
電話の應對は
氣分よく速かに
テレフオンアーム
電話伸縮機
1800円
会社 銀行 工場 商店 官庁に!!
電話のあるあらゆる場所で絶体好評!!
平市鍛冶町 藤森商會 電296 471

出漁の準備に忙しい
一日解禁カレイ等の底曳



○…初秋の味覚をそゝるカレイ等の小魚が九月一日を期して解禁になる底曳漁業によつて市場に出廻るが、これに備えて石城七浜はいま底曳漁船の出漁準備で忙しい

●…小名浜港では既に魚市場前に底曳漁船がずらりと並び機関や漁具の整備或は船体のペンキ塗りでお化粧する船など仲々賑やかで今年は同港では三隻が新造船も初漁に参加する

○…小名浜の漁協組側の見透しでは今年の底曳はやゝ良い見込みだが然し九月二十日のサンマ解禁の関係で底曳漁も九月十日位までがヤマで後は直ちにサンマ漁に転漁する予定だと云う

●…出漁は一日午前零時を期し小名浜では四十一隻の漁船が一斉に出港し早い船は即日魚市場に水揚げすることになつている（写真は（上）出漁準備中の漁船群（下）ペンキを塗替えてお化粧する底曳船）

職安所員を殴る
内郷署で取調べ始む

二十七日午前七時五十五分ごろ内郷町金坂地内平職安所労働紹介所で同所職員船生保氏（三七）ら係員四名が就労紹介を終えて帰ろうとしたところへ内郷町自由労組員菅野周三（二七）が来たので『就労時間は七時半までだからもう遅い』と断つたところ『何っ』とばかり附近に居た労働者凡そ五十名のうち二十名ばかりが所内になだれ込み菅野が船生氏の胸ぐらをつかんで『表へ出ろ』と引きずり出そうとも み合つているところを後に廻つた周三の弟誠治（二四）がいきなり手鉤で船生氏の右顔面を二回ほど殴りつけこれを取巻いていた労働者たちは『殺してしまえ』『引きずり出せ』などと怒号と罵声を浴びせ橋本守（年令不詳）が船生氏のかぶつていた帽子を奪つたが、傍に居た阿部、杉山、引地の三職員が仲に入り暴行を引き止めた、内郷地区署では事件を重視し船生氏を呼んで実情を聴取した、また平職安所では暴行を加えた労働者に対し不正労務者排除準則を適用して就労停止処分を通告するものと見られ注目されている

船生氏談＝どやどやつとなだれ込んで来たと思つた瞬間胸ぐらをつかまれ殴られた、怒声と罵声とが乱れ飛んでけんけんごうごうたる騒ぎだつた

常磐チーム破竹の勢
後楽園で敢闘

去る二十五日から東京後楽園球場で開催中の第六回全国炭鉱野球大会に東北代表として出場した常磐炭鉱チームは破竹の勢をかつて勝ち進み二日目（二十六日）の硬式では西九州代表杵島炭鉱と対戦3A対0で快勝、また軟式でも3A対1で西九州代表杵島北方炭鉱を破り優勝街道に勝駒を進めている戦績次の通り—

▼硬式

杵島炭鉱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
常磐炭鉱	0	0	1	1	1	0	0	0	A	3A

▼軟式

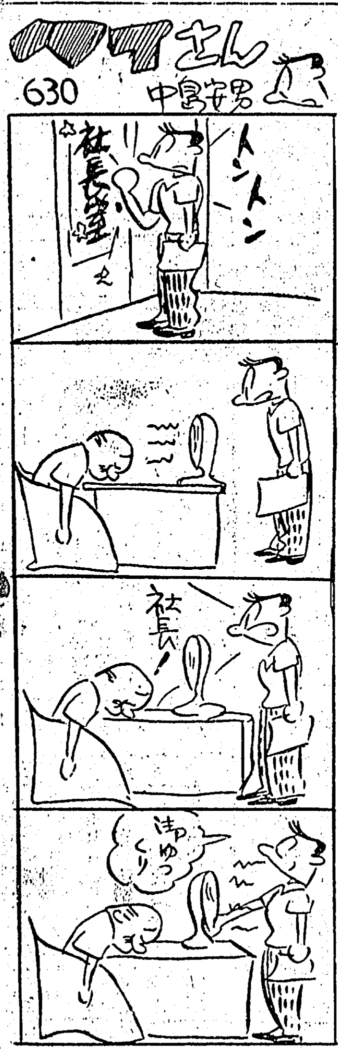
杵島北方	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
常磐炭鉱	3	0	0	0	0	0	0	0	A	3A

三町親善野球

湯本、内郷、小名浜三町親善優勝杯争奪野球大会は三十日午後一時から内郷町金坂グランドで開く、昨年度優勝は内郷町

捕った少年辻強盗
観察所から出所したばかり

既報＝内郷地区署では平市金の内地内に発生した三件の辻強盗の容疑者として同町御厩字前田三二魚行商某少年（一七）を二十六日逮捕余罪を追及中だがこの少年は去る七月上旬ごろにも同町御厩地内で御厩小校児童二人から現金二百円位を奪つていることが判明したが少年は二十五年五月ごろにも婦女子を襲い現金を強奪したことのある常習犯で、母がなく環境の悪い家庭に育つたためかひねくれており去る六月福島の少年保護観察所から帰つて来たばかりのもの



保菌者九名
高坂方面から

内郷町では二十二日高坂、宮沢地区の検便を行つたが武藤ミヨ（一三）菅野芳江（二三）長谷川秀男（一〇）深谷千代子（一四）太田トミ（三〇）秋葉ヨシ子（二五）菅野律雄（五）菅野幸子（七）高橋愛子（一三）さん達九名が赤痢健康保菌者と決定したので二十六日隔離した、なお高坂字御殿横田しづ子ちゃん（一〇）は二十七日赤痢と決定隔離された

"光寮"の休校は必至
更に保菌者四名出る

既報＝平市才槌小路二〇県立盲唖学校"光寮"の赤痢はさきに疑似患者一名、保菌者四名が発生、二十五日第二次検便を実施したところ二十七日また五名の保菌者を発見、直ちに隔離され更に今後の処置について関係者が平保健所に集まり協議しているが同校の休校は必至とみられる、保菌者名は次の通り（年令不詳）瓜田けい、田村美代子、三宅芳子、林綾子、吉野重光

娘の捜査願

植田町台所土工荒木房吉さん長女貞枝さん（一七）の捜索願いを二十五日小名浜地区署へ届け出た、同女は七月二十日午後八時ごろ無断で家出したまゝ行方を絶つているが普段の品行から考えて花柳界に転落小名浜町方面にいるらしいと思われる

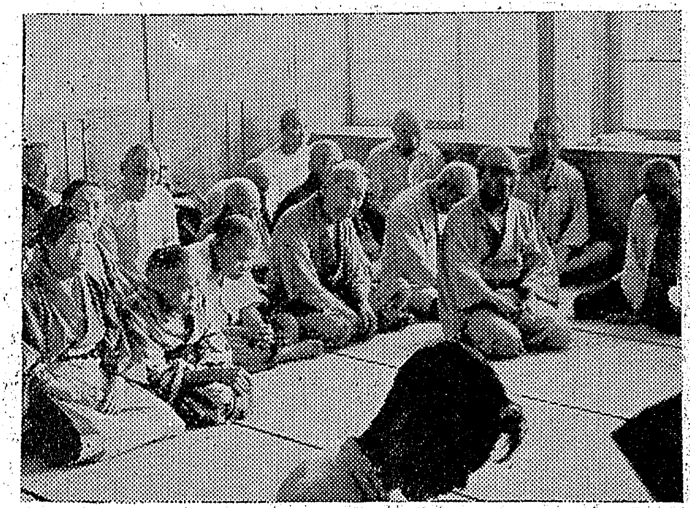
赤痢を防ぐ圖解書
多發の内郷町で配布

内郷町では伝染病再発生期を迎え防疫対策に腐心しているが二十五日現在で赤痢九十六名、疫痢十二名、腸チフス二名、保菌者百五十二名の多発をみているので防疫を徹底するため二十六日『赤痢を防ぎましよう』と防疫方法を図解したステツカーを町内各戸に一齊配布した

負傷三名
バスが傾斜

二十六日午後零時十分ごろ好間村下好間地内県道で常磐交通バス＝運転手海老原安蔵氏（三七）＝が前方から来たトラックをさけそこね左車輪が溝にはまり込み車体が傾いたため乗客二十余名のうち好間村北好間無職竹野進さん（六八）は両腕に全治二週間、同齋藤半次郎さん（三〇）は十日間の打撲傷、同村上好間志賀スイさん（三〇）は五日間の擦過傷を負つた

盗難　平市八幡小路無職飯野モト子さん（五〇）方では二十六日午後一時ごろ現金千二百円を盗まれた



老人たち大喜び
養老園を慰問

平養老園が開所して始めての慰問団が同院を訪れ午睡後の楽しいヒト時をレコードや万歳で過ごした—この慰問団は万歳家の中島湖州氏と平市仲町電機商龍川保夫氏で残り少ない余生を同院で静かに送つている老人達を慰めようと二十六日午後一時半から同院内食堂で二時間にわたる慰問会を行なつた滝川氏の持参した浪曲のレコードに老人達は耳をかたむけ、感激が一入深い面持だつた、次いで中島氏の歌謡万歳に爆笑のウズをまいた（写真は慰問に楽しむ老人達）

荷役の金賃
圓滿に解決

平職安所では二十六日賃金問題について小名浜埠頭会社と自由労組の調停を行つた結果二百三十七円（現行二百三十円）で両者の間が円満解決した、これは労組側が去る五月以来一人二百五十円を要求して埠頭荷役の就労を拒否していたものでこれに対し会社側は五月中に五円値上げしてそれ以上の譲歩は出来ないとの態度をとつていたもの

湯本二小PTA

湯本二小PTA総会は二十八日午後一時から同校に開き夏休みの児童の生活の反省及び二学期を如何に生活するかにつき懇談する

ラジオJOHQ

前七・三〇　東北だより
後〇・三〇　夏のラジオクラブ『作文』郡山地方小学校
後三・四五　教師の時間『夏休みの生活指導を省みて』
後六・四五　夕のまどい『家庭訪問』（現場収録）

（日82）

外科　肛門科
上田醫院
平市南町（平局裏通）　電話一二九番

かわる世相にかわらぬ信用
☆セイコーの時計☆
☆コロムビアラジオ☆
☆各社レコード☆
☆古賀のギター☆
☆パイロツト万年筆☆
一流有名品の御愛用を…
金光堂
平五丁目　電195

耳鼻科　咽喉科
高柳醫院
高柳博明
平駅前（電一一二）

あかやのYシャツ

放射線・内科
谷口医院
平市　電一〇六五

風味の和菓子
銘菓　長崎カステーラ
平市田町　みよし　電691

産婦人科　放射線科
久保田産婦人科医院
院長　久保田眞
副院長　久保田眞一
助産婦　久保田イネ
看護婦募集
小名浜町横町電三三

一生の三分の一は布團の厄介になるのですから夜具地は一寸お高くとも丈夫なのがお徳です。一反二七〇円のも置いてありますが弱いのでおすゝめしない事にしております。
●純綿夜具地　四二〇円－五六〇円
●更紗〃一ヤール　七〇円－一〇〇円
越
藤越
小名浜　平市

残暑お見舞申上げます

植田町役場
町長　渡辺国之助
助役　吉田信雄
収入役　古川二郎

植田町議會
議長　鷺文治　副議長　樋田善三郎
北郷徳助　森合芳男　成瀬巳三
中根覚衛　下山田勇　蛭田勝雄
小野塚量　渡辺兵左エ門　高木一男
橋高清　山際丑太郎　小宅栄太郎
鷺富太郎　小川信夫　布施宗佐
藤鉄太郎　赤津亦男　古川金之介
赤津新兵衛　赤津馬次郎

錦町役場
町長　高木武一郎

田人村役場
村長　逸見万吉

入遠野村役場
村長　平子太門

呉羽化學工業株式會社
錦工場

田人村消防團長
大津新一

呉羽工場指定請負人
錦町十和會
会長　赤津幸之亮
副会長　佐久間清一
会計　大山春直